

玄関収納

工事店様へのお願い この取扱説明書は必ず施主様にお渡しください。



この度は、ノダ製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでもご覧になれるところに、大切に保管してください。

安全にお使いいただくための注意

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を守らず誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

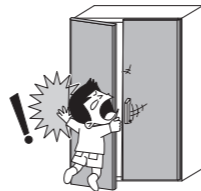
お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

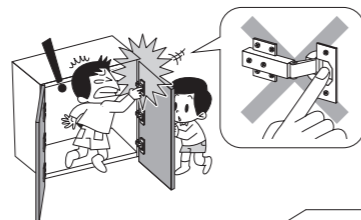
この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

禁止 **取手以外のところに手をかけて扉を開閉しないでください。**
扉と扉のすき間や扉とボックスのすき間に手をかけて開閉すると、指をはさんでケガをするおそれがあります。

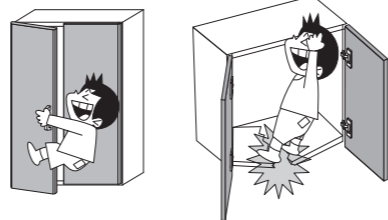


禁止 **乳幼児が扉の開閉操作を行わないようにしてください。乳幼児がそばにいる場合の扉の開閉には十分注意してください。**
指をはさんでケガをするおそれがあります。



禁止 **スライド丁番の可動部に指を入れないでください。**
指をはさんでケガをするおそれがあります。

禁止 **扉／取手／ボックス／棚板に乗ったりぶらさがったりしないでください。**
製品が転倒／落下／破損し、ケガをするおそれがあります。



強制 **磁石やマグネットラッチに注意してください。**
心臓ペースメーカーを装備されている方は接近して操作されると誤作動をまねくおそれがあります。
その他、医療電子機器類に関しても影響を与える場合があります。

注意

禁止 **扉は乱暴に開閉しないでください。**
扉が破損／脱落し、ケガをするおそれがあります。



強制 **扉にガタツキなどの不具合が生じた場合は使用を中止し、施工業者に連絡してください。**
そのまま使用すると破損／脱落し、ケガをするおそれがあります。また、無理に直そうとすると故障の原因となります。



禁止 **扉によりかかったり、ぶつかったりしないでください。**
扉が破損／脱落したり、ガラス／ミラーが割れたりし、ケガをするおそれがあります。

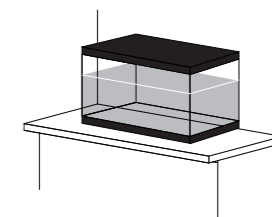


禁止 **製品を分解／改造しないでください。**
扉が破損／脱落し、製品の故障によるケガのおそれがあります。

禁止 **金具に潤滑油／グリスをささないでください。**
金具に変色／割れ／変形が発生するおそれがあります。

禁止 **棚板に耐荷重を超える荷物を収納しないでください。**
棚板が破損／脱落し、ケガをするおそれがあります。

禁止 **カウンターに水槽など水濡れのおそれがあるものを置かないでください。**
水がこぼれた場合、カウンターに変色／割れ／変形が発生するおそれがあります。



強制 **棚板が確実に取付いていることを、ご使用前に確認してください。**
取付けが不十分だと棚板が脱落し、ケガをするおそれがあります。

扉の反りに関するご注意

●扉の反りの原因

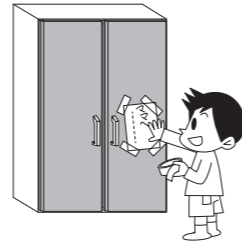
木材を原料とする木質材料（合板／パーティクルボード／MDF等）を加工して作られた木製収納は空気中の水分を吸収／放出することで伸縮する特性があります。
この空気中の水分の吸収／放出は木製収納周辺の温度／湿度等の環境の変化に応じて発生する自然現象です。
特に、木製収納の内外の環境が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

●扉の反りを軽減するためには

- ①ボックス内外の温度差を小さくしてください。
 - ・エアコン／暖房器具などを扉に極端に近づけたり、風が直接当たらないようにしてください。
 - ・扉に直射日光が当たる場合は、カーテン／ブラインドを設置し日光が当たらないようにしてください。
- ②ボックス内外の湿度差を小さくしてください。
 - ・加湿器／除湿器などの調湿器具を扉に極端に近づけないでください。
 - ・定期的に換気を行ってください。

使用上のご注意

- 金具には金属等の硬い物を金具にぶつけないでください。
キズが付くおそれがあります。
- 窓際等日光が当たりやすい場所で使用する場合、カーテンやブラインドで直射日光が当たらないようにしてください。
直射日光等の光により、製品の変色が発生する場合があります。
- 粘着テープなどを直接表面に貼らないでください。
はがす時に塗膜や表面材を傷めるおそれがあります。
- 扉に開閉方向以外の力を加えて操作しないでください。
扉／金具が破損するおそれがあります。
- カウンター／天板／棚板の上に荷重が1点に集中するようなものを置く場合、保護板などを敷いて荷重を分散させてください。
荷重が集中するように置いた場合、傷や凹みが発生するおそれがあります。
- カウンター／天板／棚板に載せた物を置いたまま引きずらないでください。
傷がつくおそれがあります。
- 定期的に換気を行い、収納内に湿気がたまらないようにしてください。
結露およびカビにより、製品の変色／変形が発生する場合があります。
- 靴や傘などは必ず水気を取り除いてから収納してください。
腐食やカビにより、製品の膨れ／変色／変形が発生する場合があります。

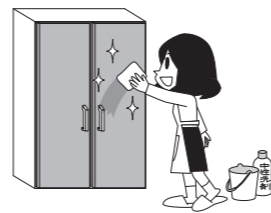


●抗ウイルス製品

- 抗ウイルス製品は、表面の塗膜に抗ウイルス性能があります。
コーティング等を行うと抗ウイルス性能がなくなりますのでご注意ください。

お手入れ時のご注意

- 扉／ボックスを清掃する際は、乾いた柔らかい布で軽くふいてください。
乾いた柔らかい布だけでは汚れが落ちない場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて軽く絞ってからふき取り、仕上げに乾いた布でふいてください。
- ミラーを清掃する際は、柔らかい布に水を含ませて表面を軽くふいてください。
水だけで汚れが落ちない場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて表面を軽くふいてください。汚れが落ちたら、すぐに乾いた布でふき取ってください。洗剤液がガラス面に残ると、シミ／色ムラ等が発生することがあります。
- 金具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で軽くふいてください。



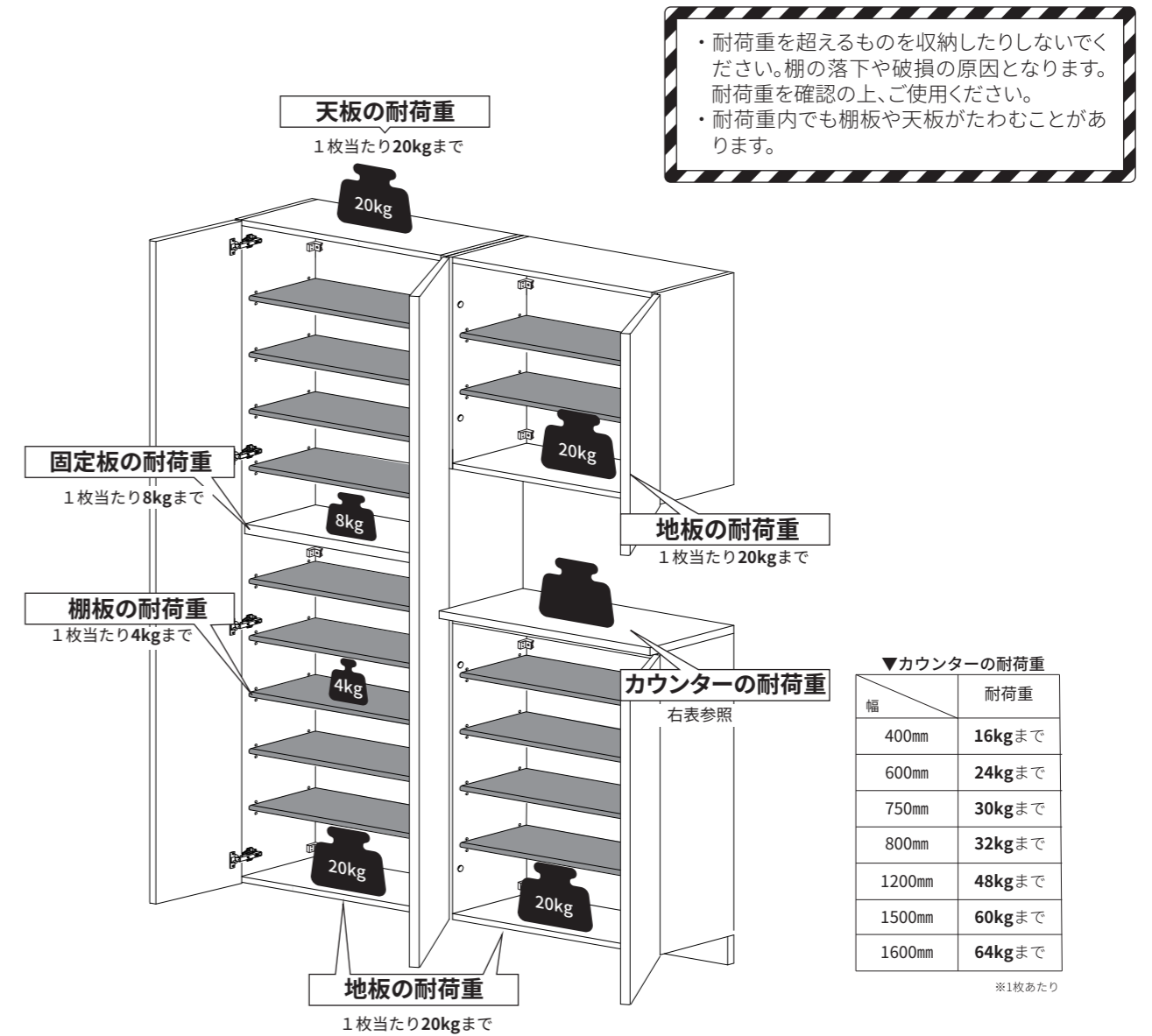
▶清掃時の禁止事項

- 酸性／アルカリ性洗剤、シンナー／ベンジン／アルコール等の溶剤は絶対に使用しないでください。
扉／ボックスの変色、ミラー／棚板のくすみや変色、金物表面の変色、はがれ、サビの原因となります。
- 殺虫剤や消臭／芳香剤等がかからないようにしてください。
変質／劣化のおそれがあるため、すぐに柔らかい布等でふき取ってください。
- ミラー／金具には、研磨剤入りのクリーナーを使用しないでください。
表面のくすみ／変色の原因になります。

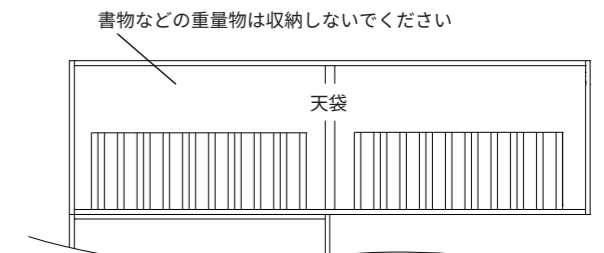
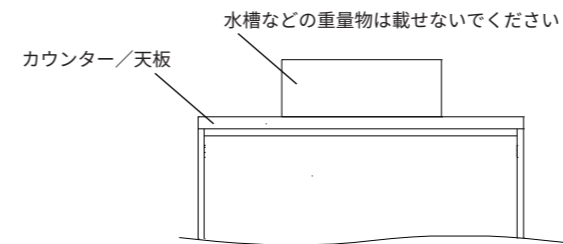


◎ 耐荷重

- 各板には収納できる耐荷重の上限があります。耐荷重を確認の上、下図の荷重を超えないように収納してください。
- 耐荷重はいずれも棚板全面に均等に荷重をかけた場合の耐荷重です。荷重が1点に集中するまたは片側に偏るような収納方法はしないでください。



●耐荷重を超えるものを収納したりしないでください。棚の落下や破損の原因となります。耐荷重を確認の上、ご使用ください。
●耐荷重内でも棚板や天板がたわむことがあります。



NODA
株式会社ノダ

〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6 三朋ビル

WEBサイト <https://www.noda-co.jp>

お客様相談室 ☎ 0120-51-4066